

# 株細見互福グループ プロフィール

大正10年に兵庫県丹波市春日町黒井で「細見呉服店」として創業。本部を兵庫県丹波市に置き、まもなく創業100年。現在は、着物専門店としてゆめタウン店(兵庫県丹波市)、舞鶴店の2店舗を構える。

着物の販売、振袖の販売・レンタルのほかにも、ママ振(※)のリメイク(お手入れやサイズ直し、小物を使ったコーディネート)や着物おたすけ隊(着物のメンテナンス、クリーニングなど)、スタジオ撮影、着物でお出かけツアーなど、ひとりでも多くの着物ファンを増やすために、さまざまな取り組みを行っている。

※ママ振…自身の母親が成人式の際に着用した振袖



着付けが終わり鏡に映った姿をスマホで自撮り

# お互いの幸福をつくる

## 株式会社細見互福グループ

### きもののほそみ舞鶴店

市内の若者や求職中の人に向けて舞鶴の「働く場」を紹介するウォッチグッドカンパニー。今回は公文名にある「株細見互福グループ」きものほそみ舞鶴店。チーフの藤森さん、社員河北さんと寺田さんに仕事内容や、やりがいについてお話を伺いました。

客さまの中には、振袖を成約していただき、成人式を終え、さらにはそのご縁から結婚式の際の着物までお世話させていただけた方もいます。着物を通じてお客さまの人生の節目に携われることはとても嬉しいですね。

藤森さん 私たちの会社の目的は社名にもあるようにお客さまの幸福をつくるお手伝いをする事です。舞鶴店の従業員もお客さまから多くの幸福をいただきながら仕事をしています。

藤森さん 求める人材について、入社の際に必要な経験や知識は特になく、明るく元気な人に来てほしいです。現場で見て、聞いて、感じているいろいろなことを吸収できる人がいいですね。入社後は多彩な研修も用意しているので、希望に応じてキャリアアップを目指すこともできます。また、直接お客さまと仲良くなり、コーディネートや色の好みなどいろいろな教えていただきながら、お客さまから学ぶこともたくさんあります。

寺田さん 振袖がメインの仕事ということもあり、来店されてから成人式当日まで長くお手伝いをさせていただけます。お客さまと密な関係になれることがこの仕事の魅力だと思います。また、スタッフによって趣味や感覚が違うため、得意な色や柄もいろいろで、帯締め一つとってもスタッフの個性が出ます。そんな中で自分が良いと思ってるコーディネートとお客さまの好みがあったときはとても嬉しいです。

寺田さん 今後は、若い着物ファンを増やすためにも、新しいことにチャレンジしていきたいと思っています。私自身、この会社でやりたいことがたくさんあります。研修などでも興味のあることを突き詰めて学んでいけば、会社も支援してくれるので、自分の目標と社長の思いとを擦り合わせながら、私も会社もどんどん成長していければいいなと思っています。

# ウォッチ グッド カンパニー Watch Good Company!



着物を畳む寺田さん



入口で迎えてくれる着物の数々



お客さまとイメージの相談をする様子



着付けをする河北さん

ホットな健康情報をお届け!

# マイ健康通信

健康づくり課 ☎65・0065



## あなたを襲う「夏の魔物」

熱中症で救急搬送される人は、全国で年間4〜5万人ほど。診療報酬明細書を基にした推計では、自分で病院へ向かった軽症者を含めると、年間30〜40万人が熱中症にかかる計算になります。「今日は暑いから家にしよう」「夏バテ気味で食欲がないけど、水は飲んでおこう」と、気を付けているはずなのに熱中症にかかる人が毎年絶えまません。皆さんの行っている熱中症対策は本当に万全ですか?

## 命を守る行動を

熱中症の症状は軽いもので体温上昇やめまい、体のだるさなど。中等症では頭痛や吐き気・嘔吐などを起こし、入院を必要とすることもある。さらにひどい時にはけいれんや意識障害を起こし、死に至ることもあります。つまり、危険な状態にある

人ほど自力で病院に行くことも救急車を呼ぶことも困難になるということです。熱中症と思われる人がいた場合には日陰などの涼しい所に移動させ、水分補給をさせながら体を冷やすようにしてください。もし意識障害やけいれんが見られる場合は、ためらわず救急車を呼んでください。

## 汗の仕組みを知ろう

人は汗をかくことで体温を下げます。汗をかいたらこまめに水分補給をしている人も多いと思いますが、水を飲んでいただけでは汗を出せなくなる場合があります。汗には塩分が含まれていて、体内の塩分が不足すると、いくら水分を取っても汗がかけなくなりやすくなります。また、汗は乾くときに体温を下げるので、通気性の悪い服装では汗が乾きにくく、思うように体温を下げられませんか。スポーツドリンクなどで適度な塩分補給と通気性の良い服装が予防のポイントです。



▲「塩飴」などを活用し水分だけでなく塩分も補給しよう

## 高齢者は特に…

市内の熱中症による緊急搬送者は毎年50〜60人程度で、そのうち65歳が65歳以上。また約60%が屋内で熱中症にかかっています。高齢になると温度感受性が低下し、暑さを感じにくくなることから、体温が上がっても汗が出るのが遅れたり、もともと体内の水分量が少なく、喉の渇きを感じにくいいため、脱水症状になりやす

## 熱中症にならない身体づくり

熱中症の予防は、暑い日に気を付けることだけではありません。日ごろからバランスのとれた食事をとり、こまめな休憩と水分補給を行うなど「暑い時に身体を冷やせる体力をつくる」ことが大切です。また、天気予報や暑さ指数を確認し、リスクの高い日には外出を控え、室内でも我慢せずにエアコンを使い、適度な温度設定(28度以下)にして過ごしましょう。

## こまめな水分補給の目安

脱水症状を起こさないためには、1日に入る水分量(食事、体内で作られる水、飲料)と出る水分量(排泄、呼吸、汗など)のバランスを保つ必要があります。一般的には1.2リットル程度の水分を取ることが推奨されています。



## 健康教室と相談カレンダー

健康づくり課 ☎65・0065

	対象	日時	内容	定員	料金	申し込み
健やか育児相談	乳幼児の保護者	7月23日(月) 9時30分~11時	◆育児の悩み相談 ◆歯・食事の相談 など	なし	無料	不要
歯っぴースマイル教室 (2歳児むし歯予防教室)	2歳6か月児	H27.12.29~H28.1.14生まれ	◆歯の話 ◆歯科健診 ◆フッ素塗布	先着各20人	300円	前日までに電話で
	2歳児	H28.7.5~7.29生まれ				
	2歳6か月児	H28.1.15~2.6生まれ				
	2歳児	H28.7.30~8.16生まれ				
離乳食教室	5~6か月児の保護者	7月27日(金) 14時~15時30分	◆離乳食の話と試食	先着15人	無料	前日までに電話で
助産師相談	妊産婦、新生児・乳児	7月11日(水) 9時~11時	◆妊娠中の相談 ◆産後や子育ての相談	なし	無料	不要

高齢者等の熱中症対策

# 熱中症 賢い対策で夏を乗り切る

在宅高齢者などの熱中症に対する予防啓発や見守りのため、民生児童委員の皆さんによる戸別訪問も実施しています。